

シラバス

授 業 科 目	代謝性・呼吸器疾患と薬物治療(H18～)、疾患と薬物治療Ⅳ(～H17)		
(英 文 名)	Pharmacotherapy for Metabolic Diseases and Respiratory Disorders・Pathophysiology and Pharmacotherapy Ⅳ		
担 当 教 員	田村 豊、森田哲生		
単 位 数 (期別)	△2(後)(H18～) ・2(前)(～H17)	対 象 学 生	3P(H18～) ・3Ps、3Py(～H17)

■授業のねらい・概要■

将来、薬剤師として代謝性疾患、呼吸器疾患に関する適切な薬物治療に貢献できるようになるために、代謝性疾患、呼吸器疾患に関する病態生理を理解した上で、各疾患の治療に用いられる代表的な医薬品に関する基本的知識を修得することを本授業の一般学習目標とする。【C13(3)、C14(3)】

■授業(学習)の到達目標■

高脂血症、糖尿病、骨粗鬆症、気管支喘息の病態とその治療に用いられる薬物の作用メカニズム、使用方法、副作用について説明できる。また、呼吸促進薬、鎮咳薬、去痰薬の作用機序と適応症について説明できる。

■回数ごとの授業内容■

- | | |
|----------------------------|------------------------------------|
| 1 脂質代謝について学ぶ。(森田) | 11 骨粗しょう症の病態生理について学ぶ。(田村) |
| 2 高脂血症治療薬の薬理作用について学ぶ(森田) | 12 骨粗しょう症の薬物治療について学ぶ。(田村) |
| 3 高脂血症治療薬の適正使用について学ぶ。(森田) | 13 気管支喘息の病態生理について学ぶ。(田村) |
| 4 高脂血症の合併症について学ぶ。(森田) | 14 気管支喘息の薬物治療の薬理作用と適正使用について学ぶ。(田村) |
| 5 尿酸代謝について学ぶ(森田) | 15 呼吸促進薬、鎮咳薬、去痰薬などについて学ぶ。(田村) |
| 6 痛風の病態生理について学ぶ。(森田) | |
| 7 高尿酸血症の薬物治療について学ぶ。(森田) | |
| 8 糖尿病の病態生理と薬物治療について学ぶ。(田村) | |
| 9 糖尿病治療薬の薬理作用について学ぶ。(田村) | |
| 10 糖尿病治療薬の適正使用について学ぶ。(田村) | |

■成績評価の方法・基準■

臨時試験並びに定期試験の成績によって評価する。

■使用テキスト■

テキストは特に指定しない。必要な資料は講義中に配布する。

■参 考 書■

なし

オフィス・アワー (授業内容等の質問・相談日)	月曜日～金曜日の午後5時から午後8時まで
----------------------------	----------------------